

きょうの米原高校(6月 学園祭 1日目(1・2年生文化祭))



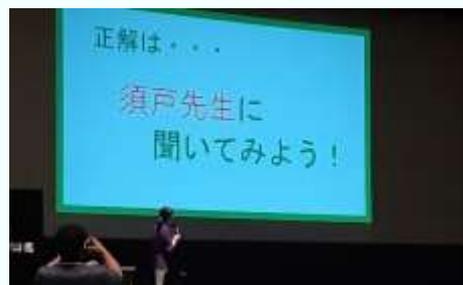
いよいよ、学園祭が始まりました。

県立文化産業会館にて、午前は1年生、午後は2年生と学年ごとの実施になりました。

短い準備期間と、昨年の経験がほとんどなく手探り状態での文化祭。大丈夫だろうかと思いつつ、当日です。

まず、1年生。オープニングの生徒会のムービーでお祭り気分。生物部と地学部の研究発表。その後のクラスごとのクラスムービー。自分たちのスマートフォンでとった動画を、さまざまに加工。一言、すごい！！高校生のアイデアの多さに脱帽です。

そのあとはみんなで「クイズ大会」。学年と生徒会でさまざまな問題を作って、進行してくれました。担任の先生方の意外な一面も見られ、盛り上がり、one team でした。



午後は2年生の短編劇。

今年は舞台上の演者と舞台下のセリフが別という、全く新しい形態の劇となり、とても難しかったと思います。演技する人との息を合わせるためにいつもに増して、クラス一丸となり取り組みました。しかも、15分という大変短い時間の中で、見ている人にストーリーをわかってもらうための台本も大変だったと思います。でも、クラスごとに工夫が凝らされ、とても素晴らしかったです。演技とセリフも本当に違う人なのかと思うくらいに合っていて練習の苦勞が想像できました。



クラスごとの間には有志がダンス・ギターなどいろいろ楽しませてくれました。



1・2年生の皆さんお疲れ様でした。

3年生も楽しみです。

きよの米原高校(6月 学園祭 2日目(3年生文化祭))



今日も県立文化産業交流会館にて演劇が催されました。

2日目、3年生の演劇の番です。

内容も考えさせられるテーマで見ごたえがありましたが、舞台の使い方もスタートから音楽で入ったり、セリフで入ったり、中割幕を使ったりと工夫が見られ、さすが最高学年と感心させられました。

途中の有志発表も、マジック、ダンス、ギター、ピアノなど多岐にわたり、生徒のみなさんの持ついろいろな面を見られました

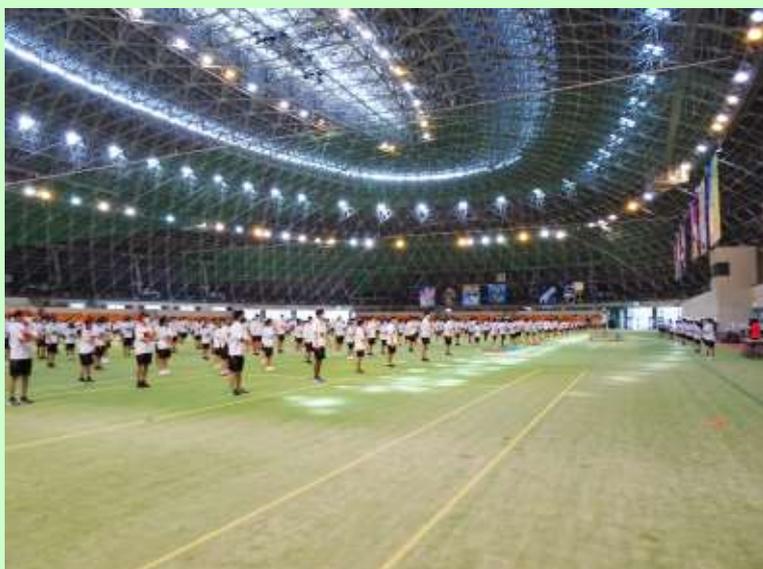
涙あり、笑いありの楽しい一日でした。次は、学園祭最後の体育祭です



学校内でも文化部の展示をしていました

きょうの米原高校(6月25日 蒼輝祭 体育祭)

蒼輝祭3日目。体育祭を長浜バイオ大学ドームで実施しました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で体育祭の実施はできませんでした。2年ぶり、コロナ禍の中で行われる体育祭。全学年がそろっての実施ということで、競技の数を絞り、規模を縮小し、保護者の方の観覧もご遠慮いただいた中での実施でした。



3日間の蒼輝祭を実施するにあたっては、生徒会執行部のみなさんが準備、運営面で大変力を尽くしてくれました。

全学年の生徒が広いドームの中にいっぱい整列した姿を見たときに、「行事を実施できる」ことのありがたさを強く感じました。



競技は、ミックスリレー。

大縄跳び、デカパンリレー、小豆運びなどからなる各クラス総勢19名が参加する競技です。学年ごとに2レース実施されました。

更衣の後は、練習に練習を重ねたクラスパフォーマンスです。









各クラスでTシャツをデザインし、選曲、振り付けを行ったクラスパフォーマンス。
今年は間隔を充分空けることなど制限の多い中での振り付けでより一層工夫が必要だったと思います。
どのクラスも創意に満ちあふれた素晴らしい発表でした。



閉会式。
校長先生と生徒会会長山尾さんから表彰がおこなわれました。
生徒のみなさん。蒼輝祭おつかれさまでした！ それぞれのクラスの絆が一層深まった蒼輝祭。
生徒の頑張りが輝いた3日間でした。



保護者の皆様、文化産業交流会館、長浜バイオ大学ドーム、近隣のスーパーや商店のみなさん。
今年の米原高校の学園祭の実施はたくさんの方達のお力添えの元で無事に終了することができました。
本当にありがとうございました。

テーマ「蒼星(あおのほし)～ Now or Never～」

【文化祭結果】

★1年生クラスムービーの部 文化祭1日目 6月23日(水)於:文化産業交流会館

1位 1-4 2位 1-6 3位 1-2

◆審査講評

TicToc などを取り入れたり、逆再生してみたりと現代っ子らしい動画をうまく作っていて感心しました。ただ、どのクラスもBGMとダンスに頼りすぎていて、全体のメッセージやストーリー性が感じられないのが残念でした。

◆各クラスのクラスムービー講評

- 1-1
 - ・動画が少し小さかったのが残念だったが、1つの曲をみんなで作り上げていて、見ていて心地よかった。ややBGMに頼りすぎている感がある。
 - ・放課後の部活シーンは、米高紹介動画となっていた。「青春」ぼくってよかった。
- 1-2
 - ・いろいろなシーンをつなぎ合わせていて、見ていておもしろい動画だった。
 - ・黒板アートが上手だった。
 - ・全体の場面に統一感やテーマがあってよかった。
 - ・みなハツラツとして実に楽しそうでよかった。
- 1-3
 - ・始まりがおもしろくストーリー性を期待したが、いろいろな場面の連続となっていたのが少し残念。そのまま続けてもらえたらよかった。
 - ・とても楽しそうな場面も多く見られたが、全員が参加しているようには見えなかった。
 - ・普段の高校生活をそのまま表していて、おもしろかった。
 - ・NG集がやや長い感じがした。
- 1-4
 - ・まとまりがよくダンスも皆そろっていた。
 - ・ペットボトルを立てるシーンも苦勞がうかがわれた。
 - ・ほうきに乗って飛んだり、黒板などの逆再生があったり、いろいろ楽しい工夫がされていた。
 - ・動画ならではのシーンが上手に撮れていた。
- 1-5
 - ・Youtubeをイメージして作成されているところが工夫されていた。
 - ・普段の様子を撮影されているのはよいが、ただ漠然と写してあるだけだったので、何らかの工夫があればよかった。
 - ・全体的にクラスの紹介の様なビデオという感じがした。
 - ・ストーリー性が欲しかった。
- 1-6
 - ・出だしが工夫されていた。さすが理数系という感じ。水兵リーベもよい。
 - ・CMの再現が上手だった。
 - ・50倍速、100倍速というのが他になくて新しい。またうまくいかないのをネタにするという発想もおもしろかった。
 - ・CMのカップルでストーリーを続けたらよかったのでは？

裏面は体育祭結果

【体育祭結果】

体育祭 6月25日(金) 於:長浜バイオドーム

【バックアーチ 講評】

★バックアーチは紙を貼り合わせる場所から神経を使う作業になります。★何を表現するか、サイズに見合った構図、ドームで映える色など工夫できるところが盛りだくさんです。★今年のバックアーチは迫力のある作品が多くドームで見た瞬間に引き込まれオリジナル性の高い作品に魅了されました。★机上で描く作品ではなくバックアーチのダイナミックさは、担当した人も見た人も感じたことでしょう。★皆さんの一生のうちで、これほどの大きさの絵を描く機会がどれだけあるのかを考えたとき、クラスメイトと共に作り上げることができるバックアーチのすばらしさを理解してもらえそうです。

★3年生は色の使い方、構図、アイデアどれをとってもさすがと思われる作品ばかりでした。

★1、2年生の中でも3年生と同じようにすばらしい作品があり感動しました。

◆ 今年のことを忘れずに、また作品と共にドームに帰ってきてください。

審査を担当した先生方からの各クラス作品へのコメントをまとめました。参考にしてください。

【各クラスへのコメント】 1位 1-5 2位 1-6 3位 1-4

1年1組 ★色の使い方が良い ★竜が勢いよく上っていく勢いが感じられる

★竜が細いのもう少し力強く描いても良い ★月にかかる雲が良い ★かわいい竜でしたよ

1年2組 ★シンプルで見やすい ★星空が美しい ★中心の絵を描き込んであればなお良い

★彗星がもう少し工夫が欲しい。しし座の背景が良かった ★しし座なのでしょうか。宇宙観を表すことがむつかしいですね ★しし座流星群?2本の尾は色が違うのでそこを表現できたらよかったです。

1年3組 ★色使いがきれい ★丁寧に塗られている ★くっきりと描かれていてよい ★塗り方がきれい。オリジナルが欲しい ★キャラクターを使ってどのように表現するかがむつかしいですね ★かわいい絵ですがもう少し大きく描いたらよかったですか

1年4組 ★アイデアがおもしろい ★クラスメイトの名前が入っているのがよい

★風船の中の文字、皆の名前が○ ★クラスの団結を感じられた。ペンギンのくちばしが残念

★空を飛ぶペンギンが良いです ★風船がもっと大きければよかったです

1年5組 ★色の使い方が上手 ★細かく描かれている ★よく書き込んでいます。明るさがもう少し欲しい

★背景が明るいともっと良い。細部までこだわっている ★1年生とは思えないほどきれいでした

★ユニーク

1年6組 ★キャラクターの印象が強い ★色があざやか。「飛ぶぞ」がいい ★遠目からでもはっきりわかる色使いが上手

★鳥の中にメッセージ性があればもっとよい。背景のグラデーションがきれい

★ピンクの羽が美しい ★明るくていい絵です。アイデアが良い

【体育祭クラスパフォーマンス講評】

限られた時間と予算さらに感染症対策による様々な制限の中で、各クラス工夫を凝らしたパフォーマンスができたのではないのでしょうか。制限時間3分の中に、みなさんの表現したいことがいっぱい詰まっていて、楽しめました。

表現したいだけでなく、どうすれば遠方にいるオーディエンスに伝わるか。その手法は学年が上がるごとに洗練されたものになっていました。演技が終わった後の皆さんの笑顔がとても印象的でした。その笑顔を演技中も出していれば、さらに輝きのあるパフォーマンスになることでしょう。皆さん、すてきなパフォーマンスと楽しい時間をありがとうございました。

以下、学年ごとのコメントです。

【1年】 1位 1-6 2位 1-3 3位 1-5

個々の距離を確保しつつ、ダンスを中心としたパフォーマンスでした。様々なフォーメーションにチャレンジしたクラスもあり、みなさんが演技を楽しんでいる姿がうかがえました。やりたい演技や流したい曲のパッチワークに陥らないよう、3分間の構成を考えてみましょう。

【ミックスリレー】 1位 1-4 2位 1-3 3位 1-1

テーマ「蒼星(あおのほし)～ Now or Never～」

【文化祭結果】

★2年生演劇の部

文化祭 | 日付 6月23日(水) 於:文化産業交流会館

1位 2-2 「昔話法廷」

2位 2-6 「プリキュア」

3位 2-1 「かさ地蔵」

◆演劇講評

2-1 『かさ地蔵』

- ・大道具の努力の跡が窺えました。
- ・かさ地蔵の話の着眼点が面白く、わかりやすいストーリーでした。
- ・ラストのかさ地蔵の演技とBGMがよく合っていました。

2-2 『昔話法廷』

- ・舞台転換最小の脚本がよかったです。演技とアテレコがうまく合っていました。
- ・舞台のセッティングがよかったです。演技のしぐさが大きくてよかったです。
- ・オチにひねりが欲しかったが、うまくまとまっていました。

2-3 『シンデレラ』

- ・シンデレラと王子の心が入れ替わるという設定が面白かったです。
- ・声の表現が豊かでよかったです。
- ・演技は照れずに、小道具等は更なる工夫があるとよいでしょう。

2-4 『犬物語』

- ・オープニングに動画を取入れたのがよかったです。
- ・話の設定と、表現力豊かな演出にオリジナリティを感じました。
- ・心の声と実際の声の違いを出せるとよかったです。

2-5 『The wolf Girl』

- ・英語劇であるが、内容が伝わるよう工夫されていました。
- ・様々な童話を上手にアレンジして構成されていました。
- ・演技と英語でのアテレコがうまく合っていました。

2-6 『プリキュア』

- ・殺陣と効果音の一致が見事。練習の成果が窺えました。
- ・エンディングロールを入れることでうまく締められていました。
- ・観客参加の場面は中途半端にならないように。

【体育祭結果】

体育祭 6月25日(金) 於:長浜バイオドーム

【バックアーチ 講評】

★バックアーチは紙を貼り合わせる場所から神経を使う作業になります。★何を表現するか、サイズに見合った構図、ドームで映える色など ★工夫できるところが盛りだくさんです。★今年のバックアーチは迫力のある作品が多くドームで見た瞬間に引き込まれオリジナル性の高い作品に魅了されました。★机上で描く作品ではなくバックアーチのダイナミックさは、担当した人も見た人も感じたことでしょう。★皆さんの一生のうちで、これほどの大きさの絵を描く機会がどれだけあるのかを考えたとき、クラスメイトと共に作り上げることができるバックアーチのすばらしさを理解してもらえんと思います。

★3年生は色の使い方、構図、アイデアどれをとってもさすがと思われる作品ばかりでした。

★1、2年生の中でも3年生と同じようにすばらしい作品があり感動しました。

◆ 今年のことを忘れずに、また作品と共にドームに帰ってきてください。

審査を担当した先生方からの各クラス作品へのコメントをまとめました。参考にしてください。

【各クラスへのコメント】 1位 2-1 2位 2-4 3位 2-3

2年1組 ♥ タッチがおもしろい ♥ 激しい表情が良い ♥ 遠目からでも迫力がある ♥ 力強さが伝わる
♥ 勢いのある作品ですばらしい ♥ 教室で見たときとドームで見たときと印象が異なり迫力があつた

2年2組 ♥ 色の使い方が良い ♥ 緑色がきれいに映えている ♥ 文字に工夫があるとよかつた
♥ 細部に工夫するともっと良くなる ♥ 近くで見ると丁寧に仕上げていることがわかります
♥ 絵は丁寧ですが何か伝えたいものがあまり見えてこないのが残念

2年3組 ♥ 丁寧に描かれている ♥ 精巧な絵がよく描かれている ♥ おもしろいが色合いが単調であつた
♥ 隅々まで工夫されている。全面から勢いが伝わる ♥ ドラマーと竜がイキイキと描かれていました
♥ 図は担任かな? 全体的に黒のイメージ

2年4組 ♥ デザインが面白い ♥ 毛並みの一つ一つが丁寧に描かれている
♥ 色は少ないが丁寧に描かれている ♥ 色彩に一工夫を。塗り方はとても良い
♥ 勢いのある作品でした。少ない色での表現が美しい
♥ 細かな表現がよくみえました。文字とのバランスがよければ最高

2年5組 ♥ アイディアが工夫されている ♥ ファンタスティックで優しいイメージ
♥ ピースが組みあわされているアイデアが良い ♥ 色が濃いととても良い
♥ もう少しインパクト(色)が欲しかったです
♥ 教室ではきれいでしたがドームでは色が薄くなりました。
♥ 細かな絵の中まで見えないのが残念でした

2年6組 ♥ 細部も丁寧である ♥ 楽しい絵。『野々村議員』が独創的
♥ 奥行のある描き方がうまかつた ♥ 構図に工夫があるととても良い
♥ すっきりした作品でした ♥ ユニーク
♥ 立体感が出ていて良い。細かなところがドームでは見えないのが残念

【体育祭クラスパフォーマンス講評】

限られた時間と予算さらに感染症対策による様々な制限の中で、各クラス工夫を凝らしたパフォーマンスができたのではないのでしょうか。制限時間3分の中に、みなさんの表現したいことがいっぱい詰まっています、楽しめました。

表現したいだけでなく、どうすれば遠方にいるオーディエンスに伝わるか。その手法は学年が上がるごとに洗練されたものになっていました。演技が終わった後の皆さんの笑顔がとても印象的でした。その笑顔を演技中も出していれば、さらに輝きのあるパフォーマンスになることでしょう。皆さん、すてきなパフォーマンスと楽しい時間をありがとうございました。

以下、学年ごとのコメントです。

【2年】 1位 2-5 2位 2-2 3位 2-4

ダンスの時間を減らし、その分フォーメーションの変化やマ스ゲーム的要素を取り入れて、ギャラリーを飽きさせないパフォーマンスになっています。手・腕をフルに使った表現をしたクラスがありましたが見事でした。クラスTシャツの色を、演出にどう生かすかといった視点もあるといいですよ。

【ミックスリレー】 1位 2-5 2位 2-6 3位 2-4

【総合順位】 1位 2-5 2位 3-3 3位 3-4

テーマ「蒼星(あおのほし)～ Now or Never～」

【文化祭結果】

★3年生演劇の部

文化祭 2 日目 6 月 24 日(木) 於:文化産業交流会館

1 位 3-5 「氷菓」

2 位 3-3 「〇ールーパー」

3 位 3-6 「今日好き～サンフランシスコ編～」

◆演劇講評

3-1 「イキガミ」

脚本の完成度が高かった。兄妹愛が伝わるストーリー。声の感情表現がとても上手だった。演出として、少し暗転が多めだったのが残念。所々のハプニングも、上手にその場でカバーできていたと思う。

3-2 「見えない凶器」

メッセージ性のあるオリジナルストーリー。現在の社会問題に焦点をあてた考えさせられる内容であった。演劇・セリフの感情の込め方がすばらしい。暗転が多く、シーンがぶつぶつと切れてしまったのが惜しい。内容はとてもわかりやすかった。

3-3 「〇ールーパー」

オリジナルのストーリー。完成度がとても高かった。途中から霊の声が変わるところなどの演出も効果的で、音響と照明も上手く使っていた。セリフの読み方、間の取り方に少し差があったが、全体として役者と声の息もよく合っていた。

3-4 「ぼくらの七日間戦争」

登場人物のキャラクター設定がしっかりしていて、演技者の心意気がよく伝わってきた。本来は暗転となるシーンも、劇の一場面にしてしまうなどの工夫がよかった。時々セリフが速くなってしまいましたが、演じる方の人たちが上手く対応できていた。

3-5 「氷菓」

暗転がほぼなく、影絵を使ったり、客席を使ったりした場面の切り替えがスムーズで見やすかった。演技や声の感情の込め方も完成度が高かった。ストーリーも、こわいもの見たさからのスタートから、英語コースにつなげる流れに工夫を感じられた。

3-6 「今日好き～サンフランシスコ編～」

最後にこのテイストは新鮮でよかった。内容はぶっちぎりのお笑いだが、1つくらいはこういうクラスがあってもよいと思う。照明等の工夫がもう少し欲しかった。最後のダンスがキレキレで揃っていたのもよかった。涙が出るほど笑いました。

【体育祭結果】

体育祭 6月25日(金) 於:長浜バイオドーム

【バックアーチ 講評】

★バックアーチは紙を貼り合わせる場所から神経を使う作業になります。★何を表現するか、サイズに見合った構図、ドームで映える色など ★工夫できるところが盛りだくさんです。★今年のバックアーチは迫力のある作品が多くドームで見た瞬間に引き込まれオリジナル性の高い作品に魅了されました。★机上で描く作品ではなくバックアーチのダイナミックさは、担当した人も見た人も感じたことでしょう。★皆さんの一生のうちで、これほどの大きさの絵を描く機会がどれだけあるのかを考えたとき、クラスメイトと共に作り上げることができるバックアーチのすばらしさを理解してもらえんと思います。

★3年生は色の使い方、構図、アイデアどれをとってもさすがと思われる作品ばかりでした。

★1、2年生の中でも3年生と同じようにすばらしい作品があり感動しました。

◆ 今年のことを忘れずに、また作品と共にドームに帰ってきてください。

審査を担当した先生方からの各クラス作品へのコメントをまとめました。参考にしてください。

【各クラスへのコメント】 1位 3-5 2位 3-4 3位 3-3

3年1組 ◆ 配色が綺麗 ◆ 赤と茶の微妙な色を使い分けている ◆ 人も文字もよく描かれている。今にも動きだしそう ◆ 背景を同色でまとめてしまったことが残念 ◆ 刀を抜く動きがよく表されていました
◆ もう少しバックとキャラクターが区別できたら良かった

3年2組 ◆ アイディアがおもしろい ◆ 生物の表情が良い ◆ 色合いが暗いのが少し残念
◆ キャラクターはかわいいが構図にもう一工夫欲しい ◆ 丁寧に仕上がっています
◆ もう少しいろいろあっても良かったかな

3年3組 ◆ 絵が美しく描かれている ◆ 美しい!! ◆ 丁寧に描かれているし遠目からでもよくわかる
◆ 背景にも工夫がみられる。椿がとても美しい ◆ とても美しく映えています
◆ 細かいところまで丁寧に描かれていて綺麗です

3年4組 ◆ キャラクターが映える構図 ◆ 色がくっきりして美しい ◆ あざやかな色合い。表情も楽しそうでよい
◆ 色使いがきれい ◆ 躍動感のあるバックアーチでした ◆ ドームでは一番見やすい色使いで良い

3年5組 ◆ とにかく個性的で楽しい ◆ ポップアートという感じがかわいい ◆ ポップな色合いで見ていると楽しい ◆ いろいろなアイデアが盛り込まれていて楽しさが伝わる ◆ おもしろい工夫が一杯でした
◆ 細かい ◆ オリジナルのキャラですか。たくさん丁寧に描かれて良いです

3年6組 ◆ 希望を感じる絵になっている ◆ 未来に向かう感じがよい
◆ 引き込まれる絵。人をもう少し描き込むと○ ◆ 翼の表現はすばらしい。構図に工夫が欲しい
◆ 白が立体的で美しい ◆ 羽根の細かさが広いところではあまり見分けられなかったのが残念です

【体育祭クラスパフォーマンス講評】

限られた時間と予算さらに感染症対策による様々な制限の中で、各クラス工夫を凝らしたパフォーマンスができたのではないのでしょうか。制限時間3分の中に、みなさんの表現したいことがいっぱい詰まっています、楽しめました。

表現したいだけでなく、どうすれば遠方にいるオーディエンスに伝わるか。その手法は学年が上がるごとに洗練されたものになっていました。演技が終わった後の皆さんの笑顔がとても印象的でした。その笑顔を演技中も出していれば、さらに輝きのあるパフォーマンスになることでしょう。皆さん、すてきなパフォーマンスと楽しい時間をありがとうございました。

以下、学年ごとのコメントです。

【3年】 1位 3-3 2位 3-4 3位 3-2

さすが最上級生です。選曲の妙が冴え、曲と演技が見事にリアージュしていました。また、どこをそろえようと見栄えがよいか、どのような動きが印象を強くするかをわかったうえで、ツボを押さえた演技ができていました。練習の成果が見事に発揮できたのではないのでしょうか。すばらしいパフォーマンスでした。

【ミックスリレー】 1位 3-2 2位 3-3・3-6

【総合順位】 1位 2-5 2位 3-3 3位 3-4